

城東支所

都産技研には、本部、多摩テクノプラザのほか、城東支所・墨田支所・城南支所と3つの支所があります。それぞれの支所の特徴や行っている支援・サービスについて紹介します。

■城東支所のサービスの特徴

2013年4月号に引き続きご紹介する城東支所では、工作機械を多く備えており、お客さま自身が操作できる機器利用のサービスが充実しています。今回はその一環として、三次元CADからマシニングセンターまでを活用した試作加工のサービスをご紹介しますとともに、日頃、城東支所をご利用されているユーザーの方にもお話を伺いました。

城東・城北エリアの中小企業のニーズに応え、企画から試作加工まで一貫したサービスを展開

お客さまにとって「試作工場」的存在に

城東支所は、東京都の城東エリアと城北エリアをカバーしていますが、いずれも製造業が多く集まっているエリアです。都内で最も多く製造業が集積しているのは大田区ですが、2位から9位までは城東・城北エリアが占めています。

生産機械の部品や生活雑貨の金型など、細かい部品を作る金属製品の加工業が多いエリアを抱えていることから、特に機器利用に力を入れています。業種柄、機械操作のスキルを持っていらっしゃるお客さまが多いので、職員が操作方法を指導した上で、工作機械などをご自身で使っていただいています。それが本部と他の支所にはない城東支所の特徴です。お客さまも、自社にはない機械を利用しに来ているので、いわば専門試作工場を持っている感覚で来ていただいているようです。

三次元CADとマシニングセンターを活用した試作加工サービス

城東支所では、三次元CADで試作加工のプログラムを作り、マシニングセンターで部品加工を行い、さらに試作品の製作までを一貫して行うサービスを提供しています。マシニングセンターを機器利用



三次元CAD、マシニングセンターについて説明する木暮研究員(左) 横山指導員(右)

として設置しているのは都産技研の中では城東支所だけになりますので、このサービスもここでしか提供していません。金型の試作や、その部品の製作が主ですが、そのほかに医療関連部品や半導体関連部品、自動車関連部品などの精密加工部品、機械部品にも利用されています。

マシニングセンターを導入するにあたっては、城東支所を立ち上げるときに、近隣の企業にアンケートを取って、機

種選定をしたという経緯があります。地元企業の要望に答えているのが、このサービスです。また、自社でマシニングセンターの導入を検討中で、使い勝手を確かめたい、という企業にもご利用いただいています。



三次元CADでプログラミング



マシニングセンター



マシニングで加工している様子

ユーザーの声

3Dものづくりのソリューションを教えてくださいました

株式会社エポック社 西野 晃一さん

当社は玩具の総合メーカーです。動物のフィギュアやドールハウスなどの「シルバニアファミリー」シリーズ、創業以来の商品である「野球盤」などを製造・販売しています。

城東支所との出会いは10年ほど前になりますが、支所が平成22年に三次元プリンターを導入して以来、特に頻繁に利用させていただいています。当社のすべての商品は、三次元プリンターで試作をつくりました。

当社製品は比較的小さいものが多いので、それまでに利用していた光造形機よりも細かい加工ができることや、奥行きや手に取ったときの感覚がわかるのが三次元プリンターの強みですね。玩具では、特にその要素は重要です。

城東支所には、ほかにも豊富な設備がありますので、3Dものづくりのトータルなソリューションを教えてくださいましたと思っています。機器の進化や業界の情報なども提供していただけるので、通えば通うほどメリットがあります。



城東支所長 三尾 淳からのコメント

機械加工設備を多く揃え、試作加工まで一貫して行えるのが城東支所の強みです。また経験豊富な研究員、指導員がすべての段階でアドバイスをする体制も整えています。機器利用のほかに、強度試験、振動試験などの機器利用や依頼試験にも対応していますので、ぜひご利用ください。